

### 3 部隊行動の概要（特に初動）

<b>1 期区分</b>			
当初からこのような段階を計画していた訳ではなく、結果的にこのように区分されると言うことである。			
第1期	1/17～ 1/19	人命救助を主体	第3師団主力
第2期	1/20～ 3/16	生活救援活動を主体	他方面隊からの増援部隊を併せ指揮した中部方面隊
第3期	3/17～ 4/27	倒壊家屋の処理を主体	第3師団及び他方面隊の施設部隊を併せ指揮した第4施設団

期区分ごとの支援内容と部隊編成

期区分	第1期	第2期	第3期
期間	1/17～1/19	1/20～3/16	3/17～4/27
支援内容	人命救助	生活救援	倒壊家屋処理
部隊編成			

能所と作行

第3師団に対する災害派遣能力の増強措置（航空能力、給水能力、通信能力等）

1630：總監部作戦会議（第10及び13師団からの各1個連隊の第3師団への増援決定）

18日0300：總監部作戦会議（方面隊全力による災害派遣活動の実施を決定、

事後、部隊運用の為の部隊及び自治体との各種調整並びに命令の起案等を実施。)

### 3 発災直後における第3師団の行動

- (1) 36連隊(伊丹駐屯地)の近傍災害派遣  
0642以降、阪急伊丹駅、西宮等偵察班、部隊を逐次に派遣
- (2) 神戸地区を隊区とする第3特科連隊(姫路駐屯地)  
0810頃、警備幹部が兵庫県庁と連絡、部隊出発するも大渋滞で前進困難
- (3) 各部隊共通  
情報収集活動及び非常呼集を実施、カウンターパートの自治体との連絡

### 4 各部隊の被災地への集中状況

- (1) 第3師団
  - 36連隊(伊丹)：阪急伊丹駅、西宮病院
  - 7連隊(福知山)：京都府全域の異常なきことを確認した後、パトカー先導で、  
17日1500出発、2000王子公園到着
  - 37連隊(信太山)：淡路島に投入すべきかどうかの検討後に、ヘリ等により  
18日0710王子公園集結
  - 3戦車大隊(今津)：18日0550発0810西宮着
  - 3特科連隊(姫路)；17日1015発1315神戸着
  - 3高射特科大隊(伊丹)：17日1700ヘリにより淡路島北淡町
- (2) 第2混成団(香川県善通寺)  
17日1400出発、1740淡路島一宮町着(淡路島は本来第3師団の  
担任地区であるが、緊急赴援協定により2混団担任)
- (3) 第10師団(司令部：名古屋)及び第13師団(司令部：広島県海田町)  
各1個普通科連隊：18日午前移動開始、19日早朝から活動開始  
主力：18日午後移動開始、20日0600活動開始